

定員先着
40名
参加無料

横浜市難病患者ホームヘルパー 養成研修基礎課程のお知らせ

難病って分からない…

支援方法に悩んでる？

解決の糸口があるかも！

対象

難病患者のホームヘルプサービスに従事することを希望される方、
従事予定の方、すでに従事している方で以下に当てはまる方

難病基礎課程Ⅰ

- ①介護職員初任者研修課程の
修了者または履修中の方
- ②2級課程研修の修了者
- ③介護福祉士

難病基礎課程Ⅱ

- ①介護福祉士養成のための実務者
研修の修了者または履修中の方
- ②介護職員基礎研修もしくは1級
課程研修の修了者
- ③介護福祉士

★基礎課程Ⅰ・Ⅱを同時に実施します。対象の講義を受講いただきます。

令和2年9月26日（土）会場：横浜市役所新市庁舎18階会議室
8：40～新市庁舎3階セキュリティゲート前にお越しください

第1部 9：00～9：30（Ⅰ・Ⅱ対象）

難病の医療費助成制度と横浜市の難病対策事業（健康福祉局保健事業課難病対策担当）

第2部 9：30～11：10（Ⅰ・Ⅱ対象）

難病の基礎知識（神経難病について、難病の在宅ケアの注意点）

講師：くにもとライフサポートクリニック 院長 國本雅也 氏

第3部 11：15～12：15（Ⅰ・Ⅱ対象）

在宅支援に携わる多職種連携について

講師：磯子区医師会訪問看護ステーション 管理者 河村朋子 氏

第4部 13：15～14：15（Ⅰ・Ⅱ対象）

患者と家族の心理過程の理解と家族との関わりについて

講師：日本ALS協会神奈川支部 支部長 岸川紀美恵 氏

第5部 14：25～15：25（Ⅱ対象）（事例検討付き！）

難病患者のコミュニケーション支援についての基礎知識

講師：横浜市総合リハビリテーションセンター 作業療法士 清水真由 氏

★9月18日までにFAX・Eメール・webで申込み★（詳細裏面）

TEL 045-671-4405 / FAX 045-664-5788

Eメール：kf-nanbyo@city.yokohama.jp

横浜市健康福祉局保健事業課難病対策担当

横浜市難病患者ホームヘルパー 養成研修申込書(9月18日〆切)

申込方法：FAX、メールまたは専用フォームにて受付。定員先着40名。御参加いただけない場合のみご連絡します。ご記入頂いた個人情報は、本事業の実施の目的のみに使用します。メールの場合下記内容をメール本文にご記入いただくか、申込書をご記入の上、スキャンしたものを添付して送付してください。

FAX：045-664-5788 メール：kf-nanbyo@city.yokohama.jp

申込フォーム：<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?acs=nanbyohelper2020>

横浜市健康福祉局保健事業課難病対策担当 宛て



申込フォーム

二次元コード

参加者氏名 電話番号	電話 ()	
事業所名		
希望の研修に〇をして下さい	難病基礎研修 I	難病基礎研修 II
該当の資格に〇をして下さい 資格をお持ちの方で、該当プログラム全て受講した方のみ、研修の最後に、修了証書を交付します。有資格者向けの研修ですので、忘れずに〇をしてください。	1 介護職員初任者研修課程の修了者または履修中の方 2 2級課程研修の修了者 3 介護福祉士	1 介護福祉士養成のための実務者研修の修了者または履修中の方 2 介護職員基礎研修課程または訪問介護員養成研修1級課程研修の修了者 3 介護福祉士
現場での難病患者さんの支援経験	あり	なし
難病患者さんとのコミュニケーションで対応に困った事例がありましたらご記入ください。		
講師への事前のご質問があればご記入ください。		

研修に際しての注意事項

- ・研修当日は各自、自宅で検温いただき、37.5度以上の発熱や風邪症状等の不調のある場合、受講の見合わせをお願いします。
- ・研修中は、マスクの着用をお願いします。
- ・研修の座席はあらかじめ指定いたしますのでご了承ください。

【会場】

横浜市役所新市庁舎 18階会議室

(横浜市中区本町6丁目50-10)

※8:40～新市庁舎3階セキュリティゲート前にお越しください。

【交通】

- ・JR根岸線「桜木町」駅新南口 徒歩3分
- ・みなとみらい線「馬車道」駅 1c出口直結

